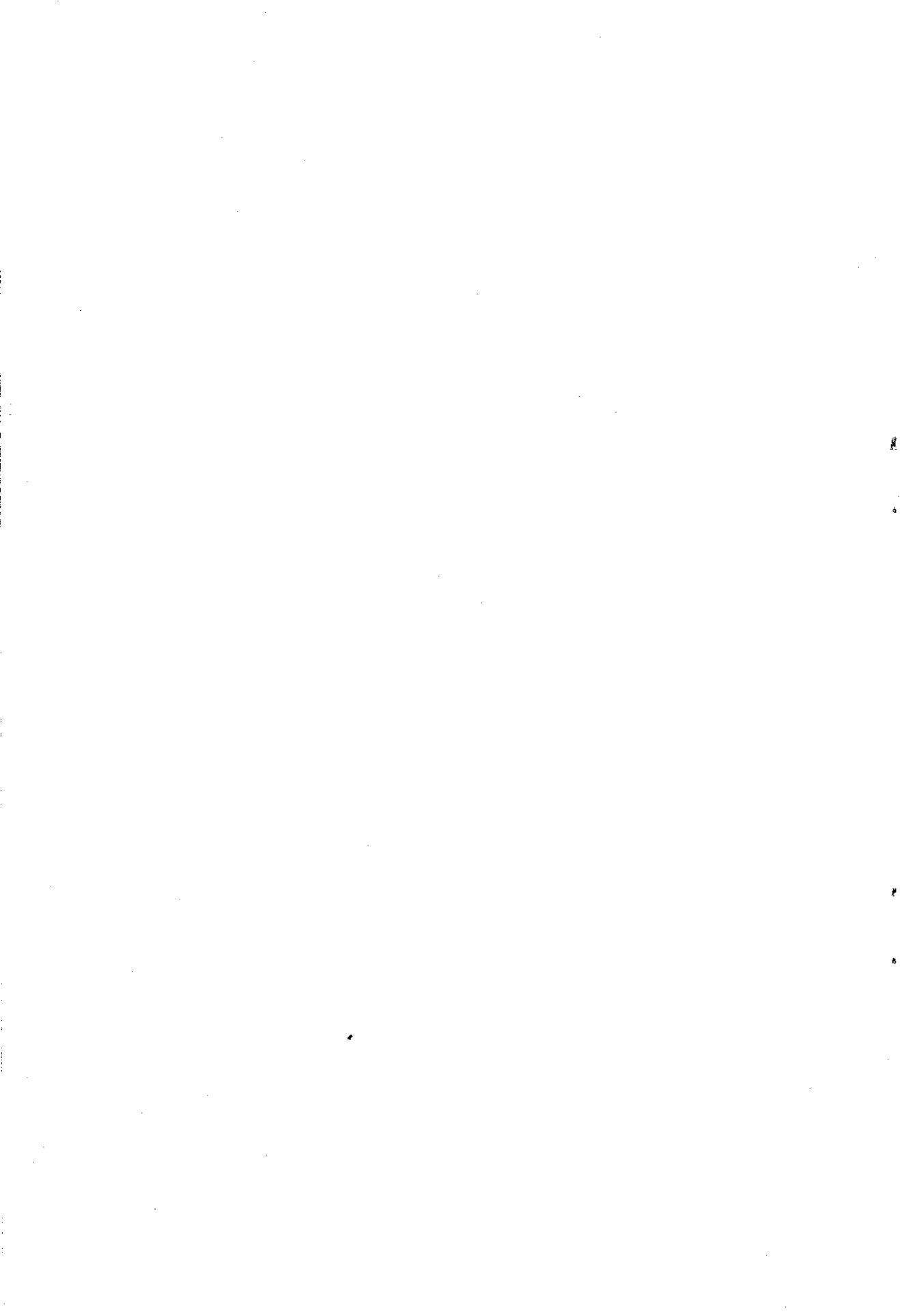


第 22 回

# 品川区の統計

昭和 58 年

品 川 区



## ま え が き

ここに、第22回品川区の統計（昭和58年）を刊行いたします。

この統計書は、品川区の人口、行政、財政をはじめ産業などの各分野にわたり重要かつ基本的な統計資料のほか、区民の日常生活に密接な関係を持つ資料も合わせて収録し、総合的に編集したものであります。

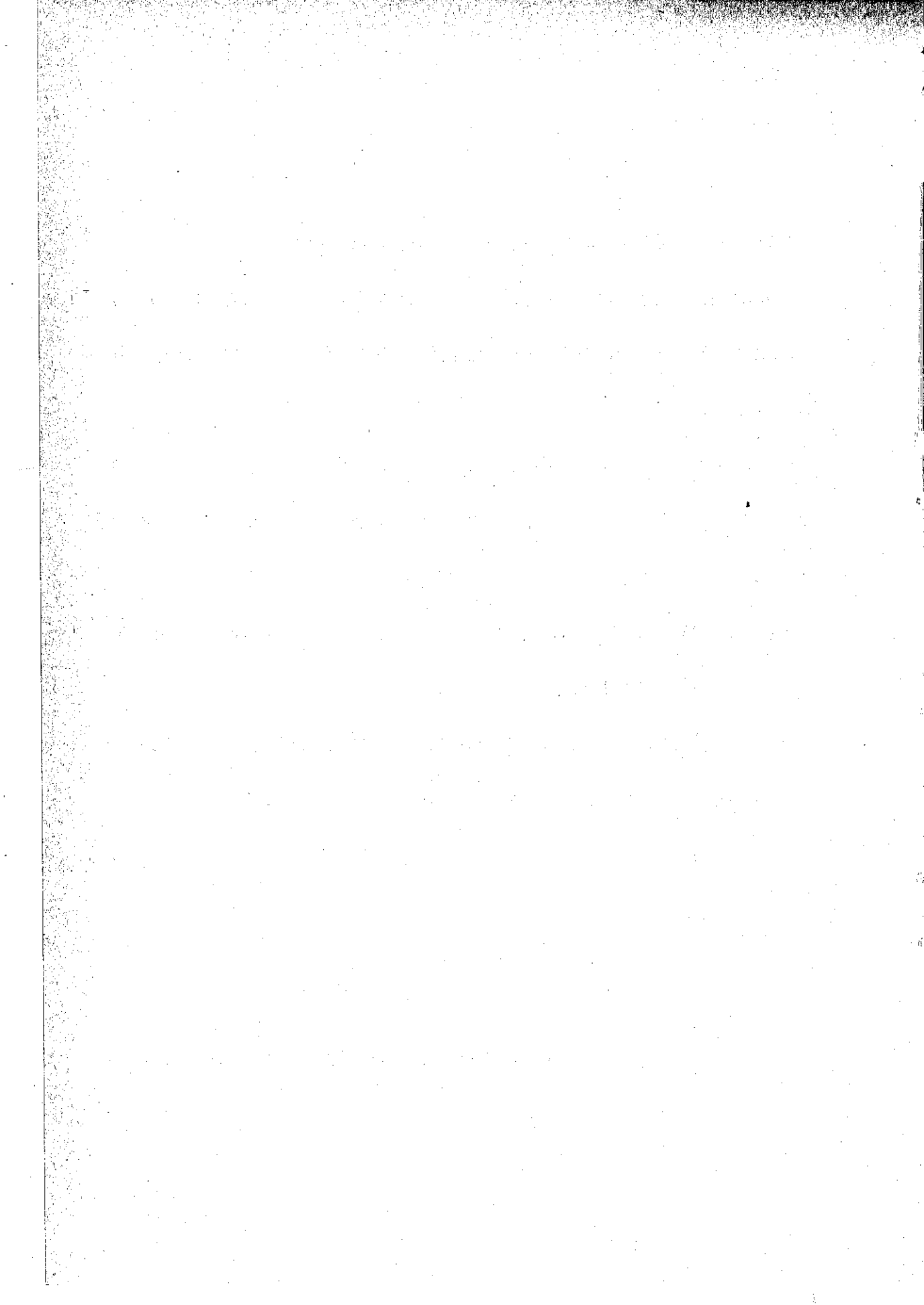
本書は、わが品川区の現況と推移を明らかにし、行政計画の策定および行政効果の測定の助けとすると共に、さらに諸施策の総合的判断の資料とし、併せて区政発展の責を果す事ができれば幸いです。

資料の取捨選択、編集の方法については、今後ともさらに研究を重ねて一層の充実を図っていく所存であります。

おわりに本書刊行にあたり貴重な資料の提供をいただいた関係各位のご好意に対して、深く感謝すると共に、今後のご協力をお願いするものであります。

昭和58年7月

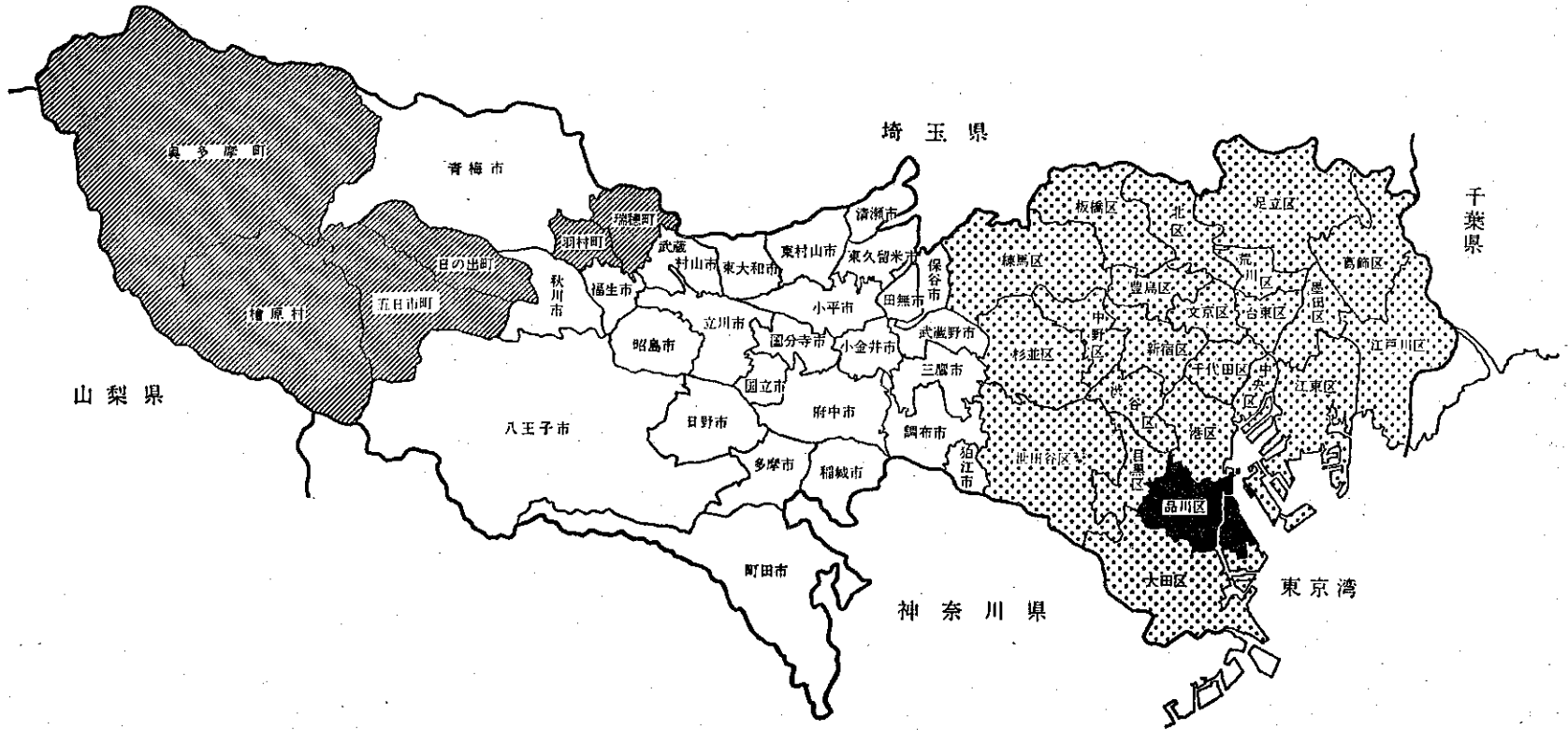
東京都品川区長 多 賀 榮 太 郎

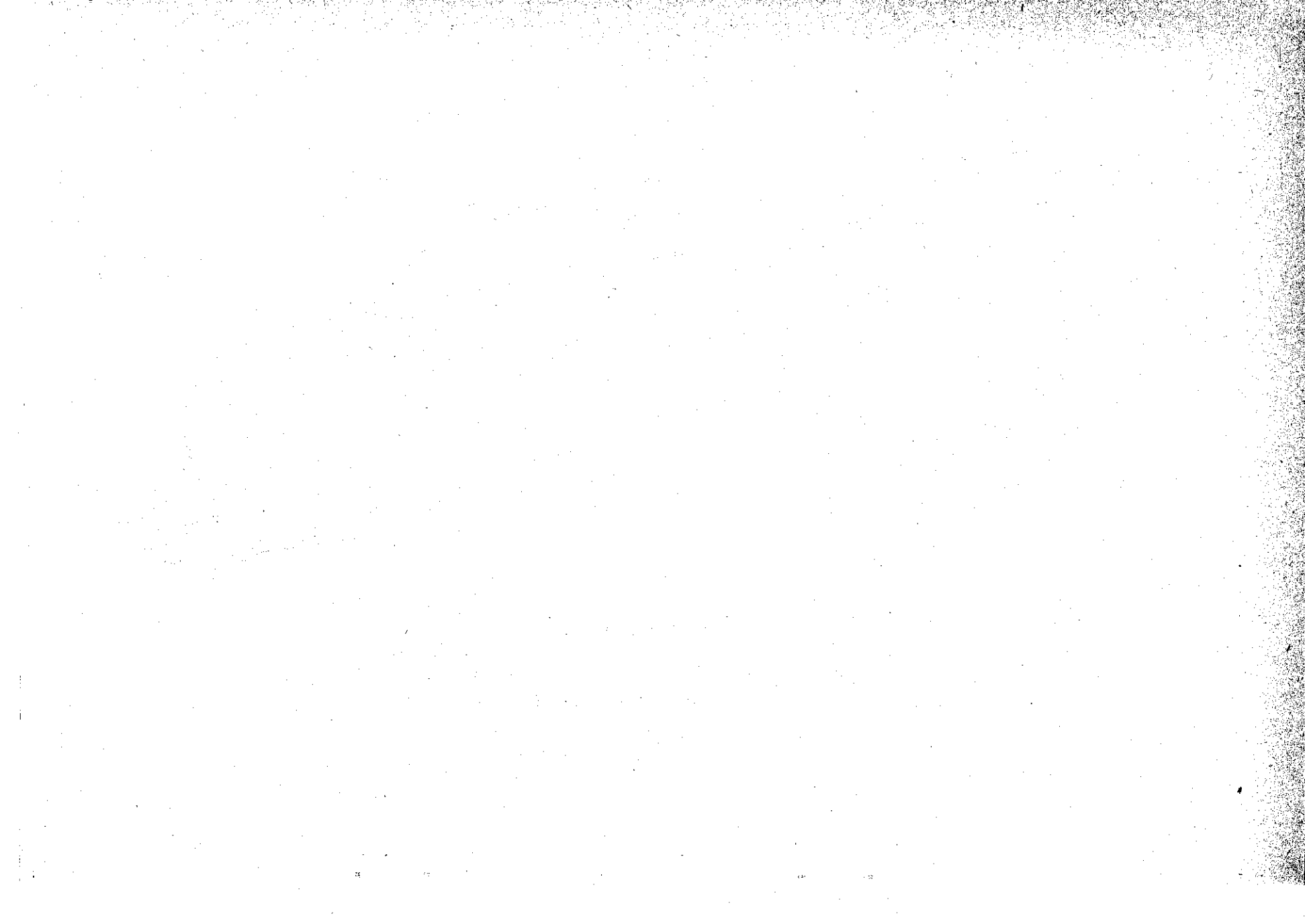


## 品川区の位置

品川区は、東京都23区のうち南部に位置し、おおむね東経139度45分、北緯35度37分にある。面積は20.91km<sup>2</sup>で、東は東京湾に面し低地だが、北は港区、西は目黒区、南は大田区に接し、土地はおおむね平坦である。

(昭和58年1月1日現在)





# 町の位置

品川地区は 22、大崎地区は 22、大井地区は 28、荏原地区は 52、  
八潮地区は 6 と総数 130 町である。広町 2 丁目に区役所総合庁舎、  
西品川 1 丁目に第二庁舎があり、区内に 13 の出張所がある。







## 凡 例

1. 本書は、品川区の資料にとどまらず、東京都の状況等も集録した。なお区関係分については、品川区という名称を省いてある。
2. 本書は原則として、昭和57年または、昭和56年度の統計を基準に集録し、他の年または、他の年度の統計は比較対照、推移などの資料として掲げた。
3. 統計表は特に頭注等に、ことわりがない限り、時期の示し方は、次のとおりです。  
「年次」……………暦年（1月～12月）  
「年度」……………会計年度（4月～翌年3月）  
「年 末」  
「月 末」}……………調査年月日現在  
「年月日」}
4. 統計表の一般説明は頭注とし、表中説明を要する個々の事項は原則として、脚注にした。また、資料出所は脚注の一部として掲げた。
5. 統計表中の符号の用法は次のとおりである。  
「—」……………皆無または、該当数字のないもの  
「0」……………表章単位に満たないもの  
「…」……………資料のないもの  
「x」……………秘密を保持するために公表を控えたもの  
「△」……………数字の減を示すもの
6. 数字の単位未満は四捨五入することを原則とした。したがって総計の数字と内訳の合計とが一致しない場合がある。
7. 集録した統計資料についての照会は東京都品川区総務部総務課統計係にされたい。

電 話 (代) 777-1111

内 線 3107~3109

The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that proper record-keeping is essential for the smooth operation of any business and for the protection of its interests. The text outlines various methods for recording transactions, including the use of journals, ledgers, and account books. It also discusses the importance of regular audits and the role of accountants in ensuring the accuracy of the financial statements.

The second part of the document focuses on the principles of accounting. It explains the basic accounting cycle, which involves identifying transactions, recording them in the journal, posting them to the ledger, and preparing financial statements. The text also discusses the importance of the double-entry system, which ensures that the total debits equal the total credits in every transaction. This system provides a built-in check on the accuracy of the accounting records.

The third part of the document discusses the various types of accounts used in accounting. It explains the difference between assets, liabilities, and equity accounts, and how they are classified into current and non-current categories. It also discusses the importance of understanding the nature and characteristics of different types of accounts, such as assets, liabilities, and equity, and how they are affected by various transactions.

The fourth part of the document discusses the importance of the accounting cycle in the overall accounting process. It explains how the accounting cycle provides a systematic and organized way of recording and summarizing transactions, and how it helps in the preparation of financial statements. The text also discusses the importance of maintaining accurate records and the role of accountants in ensuring the accuracy of the financial statements.

# 総 目 次

## 統計表目次

1. 人 口	11
2. 財 政・税 務	81
3. 産 業	101
4. そ の 他	159

## 図 表 目 次

1. 産業大分類別事業所数および従業者数の構成比	106
--------------------------	-----

## 付 録

1. 数字で見た品川	4
2. 品川の面積について	5
3. 品川の数字	6
4. 世帯の統計	7
5. 一日の統計	8
6. 保管統計資料一覧	200

# 目 次

## 1 人 口

1	世帯数および人口の推移（明治26～昭和58年）	11
2	住民基本台帳による町丁別世帯数人口および人口密度（昭和58年1月1日）	13
3	住民基本台帳による出張所管内別世帯数および人口の推移（各年1月1日）	16
4	住民基本台帳による年齢階層別人口の推移（各年1月1日）	17
5	住民基本台帳による町丁別および男女年齢別人口（昭和58年1月1日）	18
6	各都道府県より、品川区へ転入した従前地別人口（昭和57年）	60
7	国籍別外国人登録人口（各年12月31日）	61
8	人口異動	62
9	住民基本台帳による年齢別および男女別将来人口の推計（各年1月1日）	64
10	住民基本台帳による地域別世帯数人口（男女別、年齢3区分制）および人口密度（東京都）（昭和58年1月1日）	72
11	国勢調査（昭和55年10月1日）地域別屋間人口（東京都）（昭和55年10月1日）	73
12	男女別、年齢別屋間人口（昭和55年10月1日）	74
13	屋間人口における産業大分類別就業者（昭和55年10月1日）	75
14	11大都市屋間人口、屋間人口指数（各年10月1日）	75
15	町丁別屋間人口（推計）（昭和55年10月1日）	76

## 2 財政・税務

16	予算額（当初）	81
17	一般会計歳入歳出決算額の推移	81
18	特別会計歳入歳出決算額の推移	81
19	一般会計歳入歳出予算額（当初）	82
20	特別会計歳入歳出予算額（当初）（国民健康保険事業会計）	84
21	特別会計歳入歳出予算額（当初）（八潮地区住宅関連公共施設整備事業特別会計）	85
22	特別会計歳入歳出予算額（当初）（老人保健医療特別会計）	85
23	一般会計歳入歳出予算額	86
24	特別会計歳入歳出予算額（国民健康保険事業会計）	88
25	特別会計歳入歳出予算額（八潮地区住宅関連公共施設整備事業会計）	89

26	特別会計歳入歳出予算額（老人保健医療特別会計）	89
27	一般会計歳入歳出決算額	90
28	特別会計歳入歳出決算額（国民健康保険事業会計）	92
29	特別会計歳入歳出決算額（八潮地区住宅関連公共施設整備事業会計）	93
30	一般会計性質別歳出決算額	93
31	区有財産	94
32	特別区税収入状況	94
33	税目別特別区税調定額	94
34	特別区税負担額	94
35	地域別特別区税負担額（23区）	95
36	地域別特別区民税調定額（23区）	96
37	税目別都税調定額	98
38	税目別国税調定額	98

## 3 産 業

### ○事業所統計調査（昭和56年7月1日）

39	産業中分類別事業所数および従業者数の推移	101
40	産業大分類別、従業者規模別事業所数および従業者数	104
41	産業大分類経営組織別事業所数および従業者数	104
42	産業大分類別、開設時期別事業所数および従業者数	106
43	産業大分類別事業所数および従業者数の構成比	106
44	町丁別、産業大分類別事業所数・従業者数および産業中分類別事業所数	108
45	地域別、産業大分類別事業所数および従業者数（東京都）	138

### ○工業統計調査（昭和56年12月31日）

46	産業中分類、従業者規模別（5区分）工場数、従業者数および製造品出荷額等	140
47	地域別、従業者規模別（11区分）工場数、従業者数および製造品出荷額等（東京都）	142
48	町丁別従業者数および産業中分類別工場数（概数）	144
49	産業中分類別工場数および従業者数の推移（各年12月31日）	152

### ○商業統計調査（昭和57年6月1日現在）

50	地域、卸売業・小売業・飲食店別商店数	153
51	地域別卸売業商店数（従業者規模別）、従	

業者数, 年間販売額および商品手持額	154
52 地域別小売業(飲食店を除く)商店数(従業者規模別), 売場面積, 従業者数, 年間販売額および商品手持額	155
53 地域別飲食店商店数(従業者規模別), 来客収容人員数, 従業者数および年間販売額	156

## 4 その他

### ○土地・建物

54 町丁別土地面積(昭和58年2月1日)	159
55 地域別土地面積(東京都)(昭和56年10月1日)	160
56 地域別および丁目別土地面積(東京都)(昭和57年1月1日)	160
57 階数別高層および地階を有する建築物数(各年12月31日)	161
58 着工新設住宅数	162
59 地域別着工新設住宅数(東京都)(昭和56年)	162
60 構造別着工建築物数	163
61 地域別構造別着工建築物数(東京都)(昭和56年)	163
62 地域別公共賃貸住宅数(東京都)(昭和57年3月31日)	164
63 地域別公園(東京都)(各年4月1日)	166

### ○交通・通信

64 国鉄, 私鉄, 都営地下鉄各駅の一日平均乗降者人員	168
65 国鉄, 私鉄, 都営地下鉄各駅の乗降者人員(昭和56年度)	169
66 種類別道路の延長および面積(各年度末)	170
67 道路の舗装状況(各年度末)	170
68 自動車・軽自動車・自動二輪車および原動機付自転車数(各年度末)	170
69 郵便局施設状況(昭和57年3月31日)	171
70 郵便物一日平均取扱件数	172
71 地域別電話加入数(23区)(昭和57年3月31日)	173
72 町丁別電話施設数(昭和57年3月31日)	173
73 橋梁一覧(昭和57年3月31日)	174
74 道路掘さく許可件数	174
75 街路灯(各年度末)	174
76 街路樹(各年度末)	174

### ○教育・文化

77 地域別学校数, 教員数, 在園者数, 児童数および生徒数(東京都)(昭和57年5月1日)	175
78 区立, 私立幼稚園の園数, 教員数, 在園者数および学級数(各年5月1日)	176
79 区立, 私立小学校の学校数, 教員数, 児童	

数および学級数(各年5月1日)	176
80 区立, 私立中学校の学校数, 教員数, 生徒数および学級数(各年5月1日)	178
81 都立, 私立高等学校の学校数, 教員数, 生徒数および学級数(各年5月1日)	178
82 区立中学校生徒の卒業後の状況(各年5月1日)	180
83 区立図書館別分類別蔵書数(昭和57年)	180
84 登録期別選挙人名簿登録者数	181
85 投票区別選挙人名簿登録者数	181

### ○金融

86 銀行数, 預金額および貸出金額	182
87 地域別銀行数, 預金額および貸出金額(東京都)(昭和57年3月31日)	182
88 郵便貯金状況(各年3月31日)	183
89 地域別郵便貯金状況(東京都)(昭和57年3月31日)	183

### ○労働・賃金

90 名目賃金指数(東京都)	184
91 都民所得	184

### ○物価

92 物価主要指数	185
93 消費者物価中分類指数および特殊分類指数(東京都区部)	186
94 卸売物価基本分類別指数(東京都)	191

### ○区民・厚生

95 保育園, 園児数(昭和57年1月1日)	192
96 等級別身体障害者手帳所持者数(各年11月1日)	193
97 東京都愛の手帳所持者数(各年11月1日)	193

### ○保健・衛生・公害

98 地域別医療施設数(東京都)(昭和56年12月31日)	194
99 大気汚染, 騒音振動, 水質汚濁の苦情, 陳情受付件数(各年度末)	195
100 地域別大気汚染, 騒音振動, 水質汚濁の苦情, 陳情受付件数(東京都)(昭和56年3月31日)	195
101 下水道普及状況(各年度末)	196
102 し尿の作業状況	196
103 ごみ, もえがらの作業状況	196

### ○警察・消防

104 刑法犯発生件数	197
105 犯罪少年罪種別補導状況	197
106 種類別救急状況	197
107 火災発生状況	198
108 交通事故発生件数(人身事故)	199
109 種類別交通事故件数(昭和57年)	199

### ○付録

110 保管統計資料一覧(昭和58年4月1日)	200
-------------------------	-----